（別紙様式例3）

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和4年 11月30日

事業所名: 放課後等デイサービスひなた

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	100%				72%	14%		14%	体の大きくなった子どもたちが大勢集まると、やはり狭いとは思う。	
	2	職員の適切な配置	100%				86%			14%		
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	100%				100%					
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	100%				100%				スタッフが整備されているのはもちろん、子ども達一緒に環境を整えているところがよい。	
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	67%	33%								
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			100%							
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	100%									
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	100%			定期的にニーズの確認を行い、児童だけでなく、保護者支援にも重点をおいて計画作成を行っている。	100%					
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	100%				100%					
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	100%									

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	100%				100%					
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	100%									
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	83%	17%			86%			14%		
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	100%			長期休暇等の目標設定や支援スケジュールの設定を行っている。						
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	100%			毎日朝礼を行い、支援内容・注意事項の確認を行っている。						
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	100%			支援終了後に振り返りを行っている。						
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	100%			支援終了後に振り返りを行っている。						
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	83%	17%								
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	83%		17%							
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			100%	医療的ケア児の利用を行っていない。						医療的ケア児等については、設備的な問題も含め、今後も受け入れは難しい。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
関係機関との連携（続き）	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			100%	医療的ケア児の利用を行っていない。						医療的ケア児等については、設備的な問題も含め、今後も受け入れは難しい。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	83%	17%								
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	50%	50%		現在、他事業所等へ移行する児童はいない。						併用利用の事業所等との情報共有も行う。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	33%	50%	17%	研修には参加している。						他機関との連携や研修参加に取り組んでいく。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	67%		33%	コロナなどの影響で、交流の場を設けるとこはできていないが、公共の場への外出等は行っている。	71%			29%	他事業所や異業種の方たちとのコラボも行われており、子どもたちも楽しんでいます。 交流があると思うが、わが子はまだその機会にで会えていない。	地域での活動にも力を入れていく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	66%	17%	17%	異業種との共同イベントを行うなど、定期的に取り組んでいる。						
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100%			必要に応じて、その都度行っている。	100%					
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%			必要に応じて、その都度行っている。	100%					
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施	83%	17%			72%	14%		14%	進路や将来のことなど親身になって考えてくれて、とても心強い。	

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100%			送迎時を利用したり、事業所に招いたりして相談の場を設けている。	100%				いつでも何でも話せる。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100%			送迎時を利用したり、事業所に招いたりして相談の場を設けている。	100%				日々の送迎時などに話す機会があるので、十分です。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		33%	67%	コロナの影響等で実施できていないが、今後行っていきたい。	29%		42%	29%	コロナ等で今は難しいでしょう。	方法等検討して取り組んでいく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	83%		17%	現状、苦情は来ていない。	71%			29%		
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	83%	17%		学校との連携も密に行えており、職員全員で共有しあえている。	100%				いつでも連絡が取りやすく、なんでも気軽に話せる関係ができている。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	100%			長期休暇など、必要に応じて活動スケジュール等の配布を行っている。 SNSを活用している。	100%				SNSで日々の活動を発信してくれているので、子どもたちの様子がよくわかる。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	100%			全職員の意識統一を定期的に行っている。	86%			14%		
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	100%			各マニュアルに対して、ミーティングを行っている。	71%			29%		
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100%				71%			29%		

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
非常時等の対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	83%	17%								
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	67%		33%	身体拘束を行っていない。						
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	100%									
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	83%	17%								